

地域のお客さまとともに

～平成21年度中間決算ハイライト～

Dream with you.



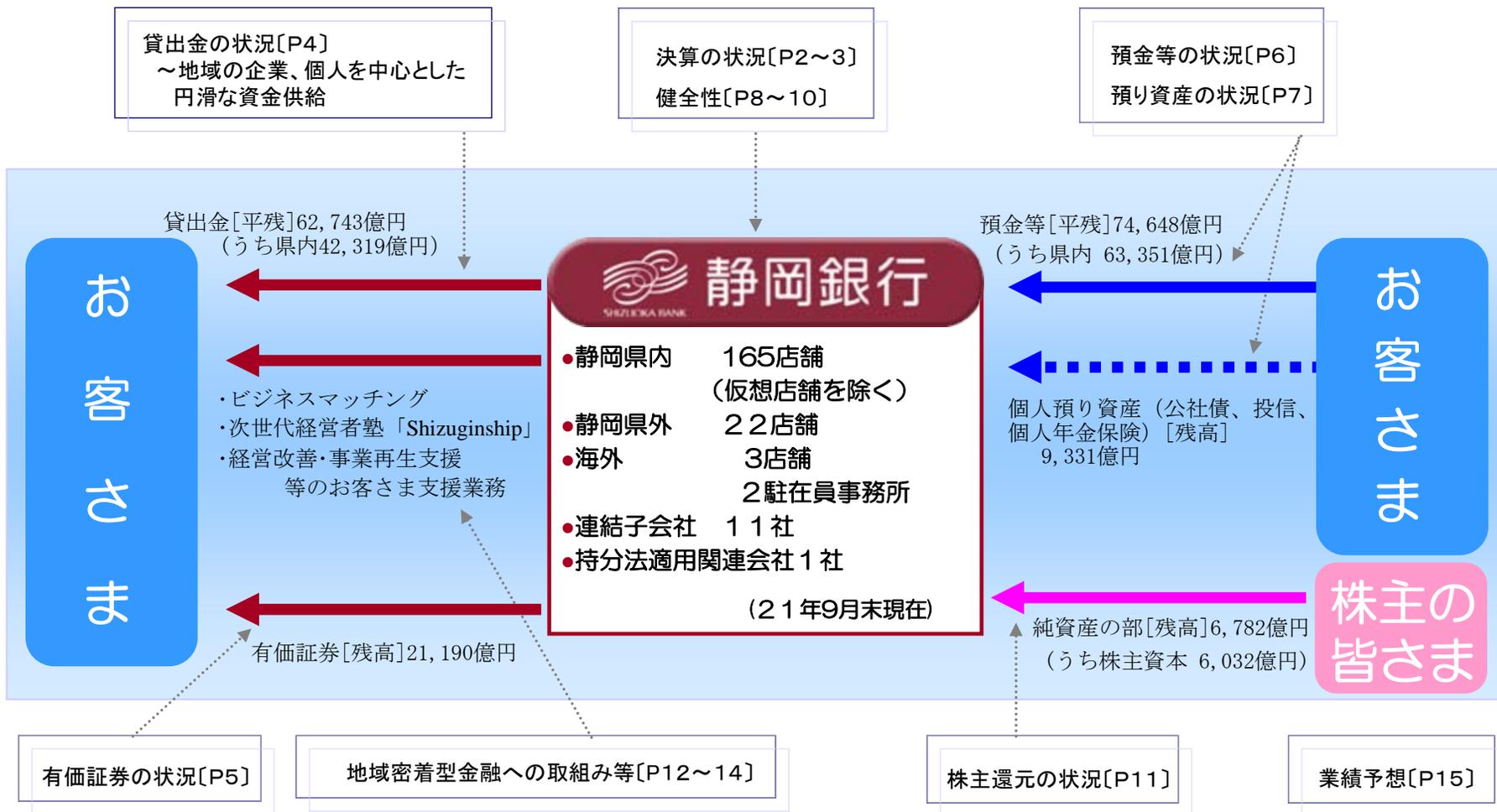
SHIZUOKA BANK

静岡銀行



地域のお客さまとともに

- 静岡銀行では、株主の皆さまからご出資いただいた資金、お客さまからお預りした資金をもとに、静岡県を中心としたお客さまへご融資を行い、暮らしや事業の夢の実現のお手伝いをするとともに、地域密着型金融への取組みなどを通じて地域経済の持続的な発展に貢献することを経営の基本姿勢としています。



※本資料の金額等は原則として単位未満を四捨五入しています。
また、本資料における予想値については、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる結果となる可能性があります。



決算の状況(連結)

(億円、%)

《連結決算の状況》	21年度 中間期	前年同期比	
		増減額	増減率
連結経常収益	1,078	△74	△6.4
連結経常費用(△)	791	△155	△16.4
連結経常利益	287	+81	+39.0
連結中間純利益	175	+57	+48.9

連結経常収益 前年同期比△74億円減収(2期連続)

連結経常費用 前年同期比△155億円減少

連結経常利益 前年同期比+81億円増益(3期振り)

連結中間純利益 前年同期比+57億円増益(2期振り)

- 連結経常収益は、内外金利の低下に伴う資金運用収益(貸出金利息、有価証券利息配当金など)の減少(△111億円)を主因に、前年同期比△74億円減収の1,078億円となりました。
- 連結経常費用は、金利低下による資金調達費用(預金利息など)の減少(△116億円)に加えて、株式等償却を中心とするその他経常費用の減少(△67億円)等により、前年同期比△155億円減少し791億円となりました。
- この結果、連結経常利益は、前年同期比+81億円増益の287億円、また、連結中間純利益は前年同期比+57億円増益の175億円となりました。

《連結子会社(11社)》

静銀経営コンサルティング(株)
 静銀リース(株)
 静岡コンピューターサービス(株)
 静銀信用保証(株)
 静銀ティーマーカート(株)
 静岡キャピタル(株)
 静銀ティーム証券(株)
 静銀総合サービス(株)
 静岡モーゲージサービス(株)
 静銀ビジネスクリエイト(株)
 欧州静岡銀行

《持分法適用関連会社》

静銀セゾンカード(株)



決算の状況(単体)

(億円、%)

《静岡銀行単体の状況》	21年度 中間期	前年同期比	
		増減額	増減率
経常収益	938	△77	△7.6
業務粗利益	751	+17	+2.3
うち国債等債券関係損益除き	731	△13	△1.7
資金利益	645	+4	+0.7
役務取引等利益	75	△10	△11.3
特定取引利益	4	△5	△56.7
その他業務利益	27	+28	+4,899.1
(国債等債券関係損益)	20	+30	+294.2
経費 (△)	415	+12	+2.9
※基礎的業務純益	317	△24	△7.2
一般貸倒引当金繰入額 (△)	24	△3	△12.0
業務純益	313	+9	+2.8
臨時損益	△37	+76	+67.1
うち不良債権処理額 (△)	48	+3	+7.6
うち株式等関係損益	15	+91	+120.0
経常利益	275	+85	+44.6
特別損益	5	+10	+192.1
税引前中間純利益	280	+95	+51.1
法人税等合計 (△)	107	+37	+54.0
中間純利益	173	+57	+49.5

経常収益 前年同期比△77億円減収(2期連続)

- 内外金利低下による資金運用収益の減少を主因に、前年同期比△77億円減収の938億円となりました。

業務粗利益 前年同期比+17億円増益(6期連続)

資金利益 前年同期比+4億円増益(5期連続)

基礎的業務純益 前年同期比△24億円減益(6期振り)

業務純益 前年同期比+9億円増益(2期振り)

- 資金利益は、外債収支の増加等により増益基調を維持し、5期連続の増益となりました。
- 基礎的業務純益は、役務取引等利益(個人年金保険販売手数料など)の減少、特定取引収益(デリバティブ商品販売など)の減少に加えて、減価償却費を中心に経費が増加したことから、前年同期比△24億円の317億円と6期振りに減益となりました。
- 業務純益は、国債等債券関係損益の改善があり、前年同期比+9億円の313億円と2期振りに増益となりました。

経常利益 前年同期比+85億円増益(3期振り)

- 経常利益は、業務純益の増加に加え、株式等関係損益が大幅に改善したため、275億円と3期振りの増益となりました。

中間純利益 前年同期比+57億円増益(2期振り)

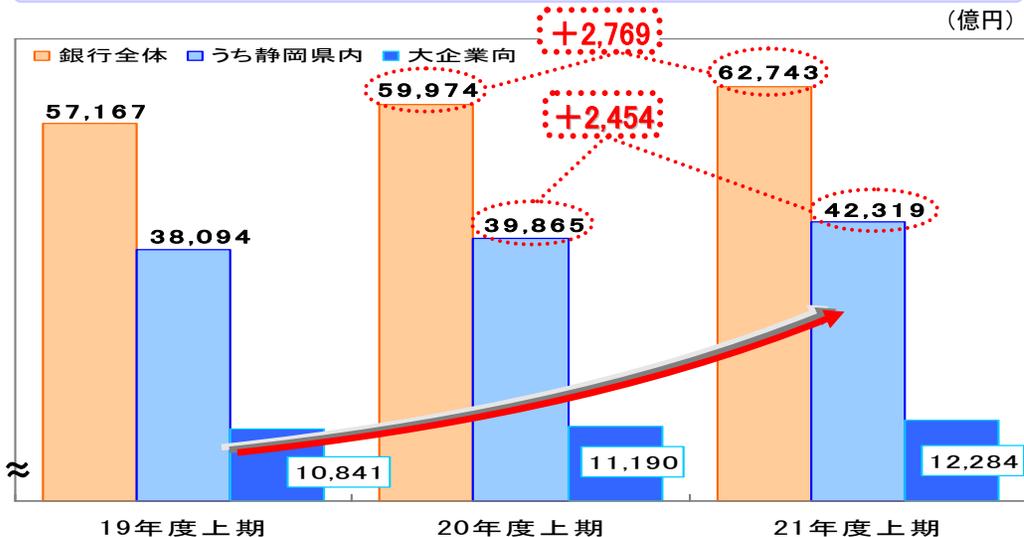
- 中間純利益は、特別損益の改善もあり、前年同期比+57億円増加し、173億円と2期振りに増益となりました。

※基礎的業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益



貸出金の状況

貸出金残高（平残）の推移

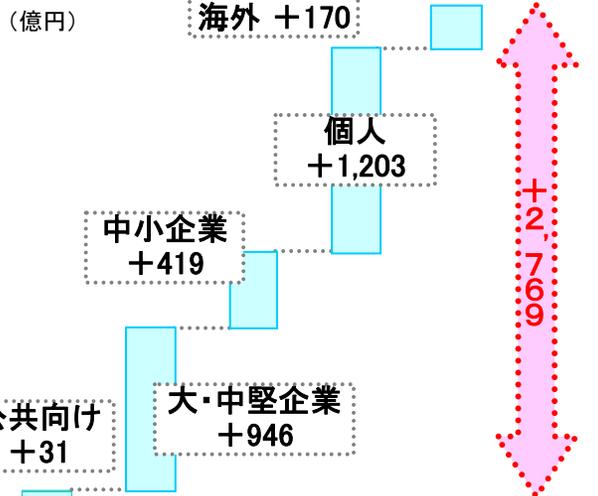


- 21年度上期の貸出金残高（平残）は62,743億円と前年同期比+2,769億円（年率+4.6%）の増加となりました。

- 静岡県内貸出金残高（平残）は42,319億円と同+2,454億円増加（年率+6.2%）
- 中小企業向け貸出金残高（平残）は25,458億円と同+419億円増加（年率+1.6%）
- 個人向け貸出金残高（平残）は20,400億円と同+1,203億円増加（年率+6.2%）

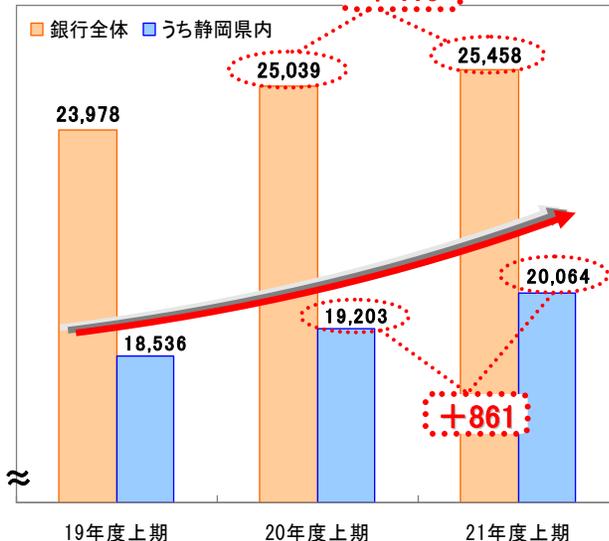
企業規模別 貸出金残高（平残）の増減

【21年度上期貸出金増減額内訳（前年同期比）】



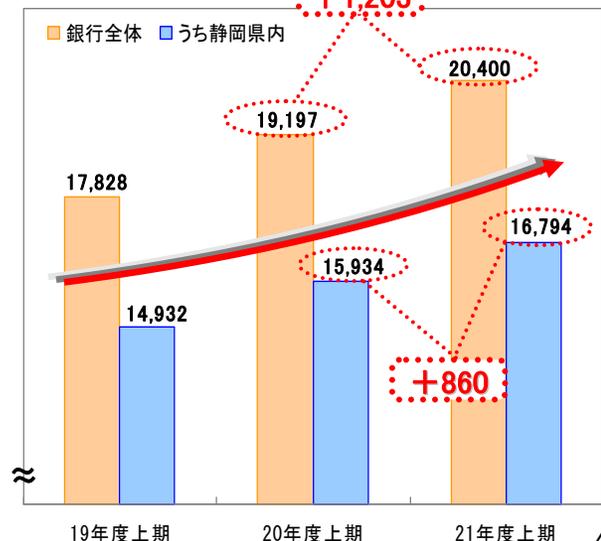
うち中小企業向け貸出金残高（平残）の推移

※地方公社を含みません (億円)



うち個人向け貸出金残高（平残）の推移

(億円)

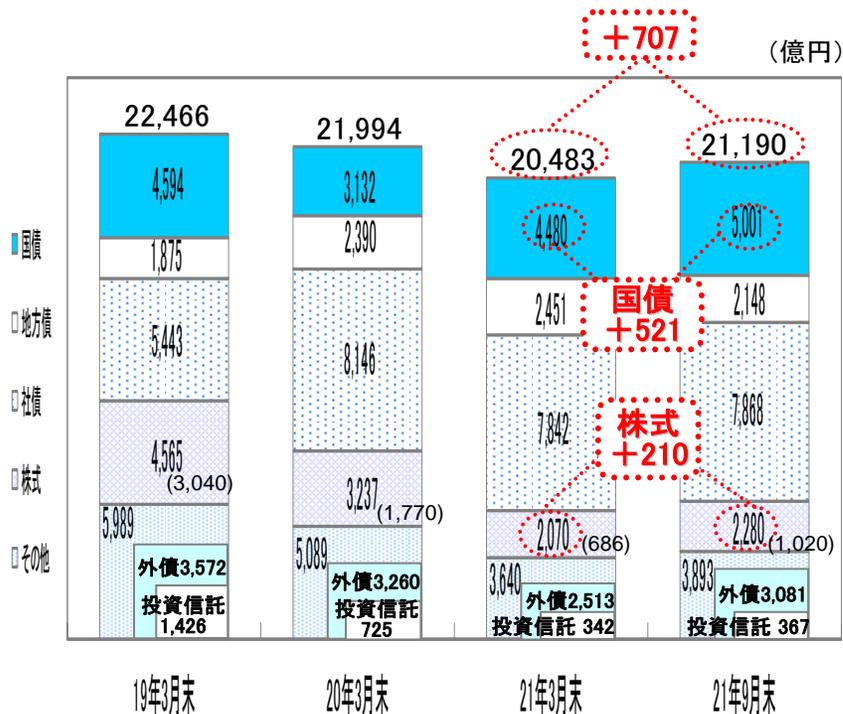




有価証券の状況

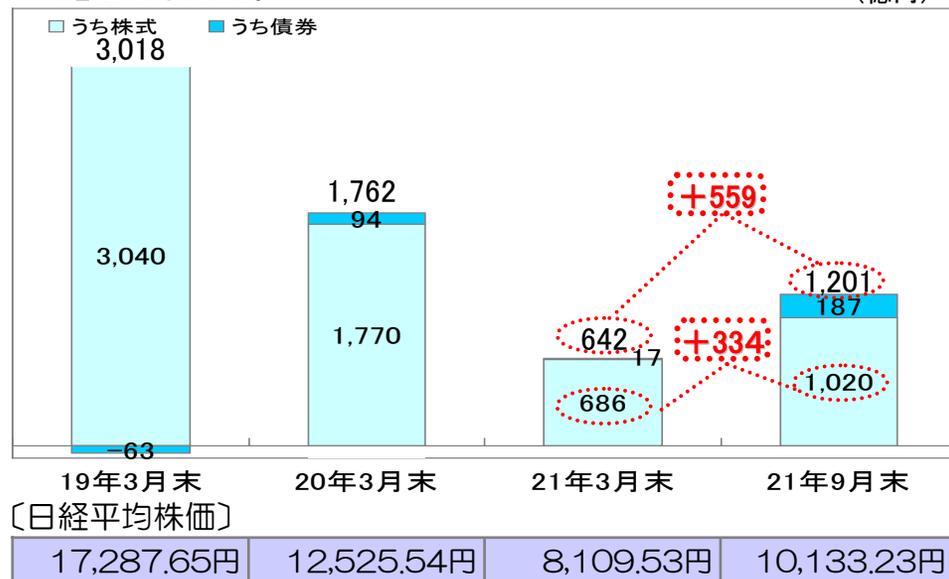
- 21年9月末の有価証券残高は国債を中心に21年3月末比 +707億円増加し、21,190億円となりました。
- 有価証券利回り（期中平均）は内外長期金利の低下を主因に、前年同期比△0.34ポイント低下の1.50%となりました。
- 米国サブプライム関連商品は保有しておりません。

有価証券残高の推移



有価証券評価損益の推移

- 21年9月末の有価証券評価損益は+1,201億円と21年3月末比+559億円（うち株式+334億円、うち債券+170億円）増加しました。



有価証券平均残存期間の推移

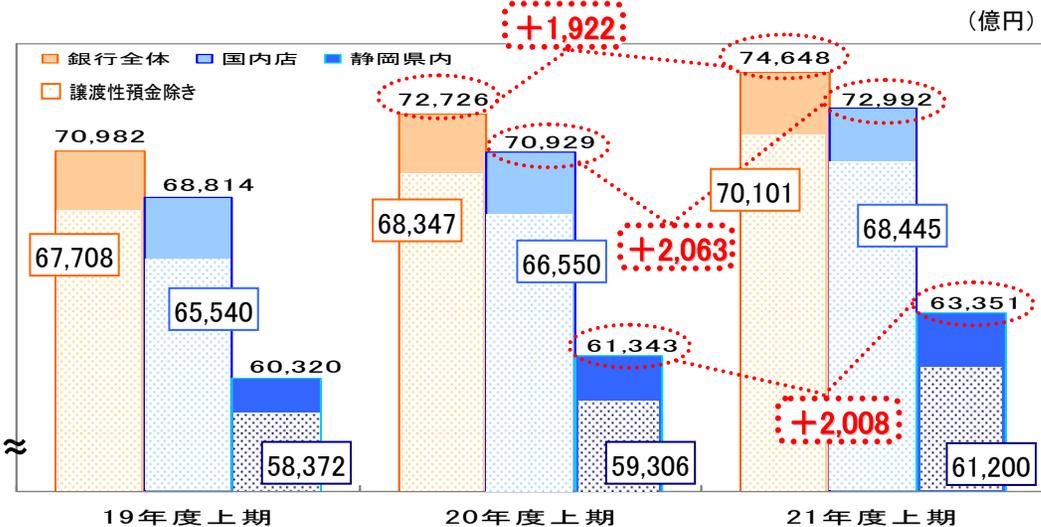
- 有価証券の平均残存期間は円貨債券が4.09年、外貨債券が2.19年とやや長期化しましたが、相場動向に応じた弾力的な対応により、期間損益の確保と健全性の両立に努めています。

	19年3月末	20年3月末	21年3月末	21年9月末
円貨債券	2.60年	3.26年	3.90年	4.09年
外貨債券	1.67年	1.39年	1.09年	2.19年



預金等の状況

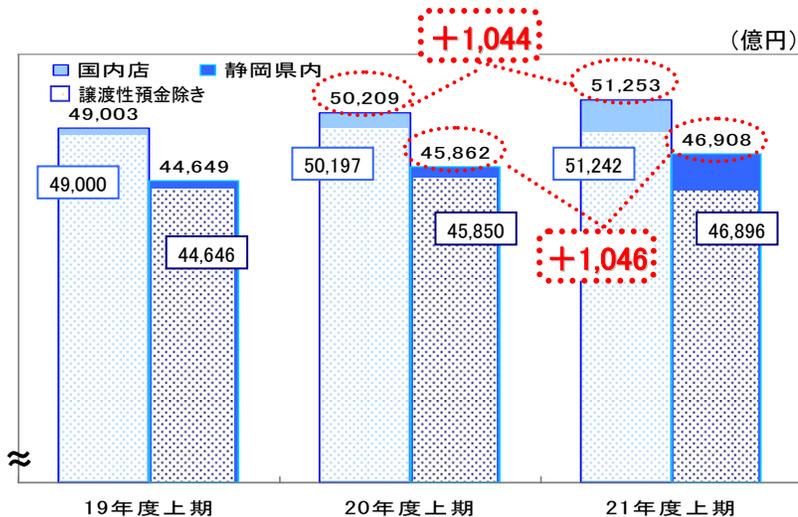
預金等残高（平残）の推移



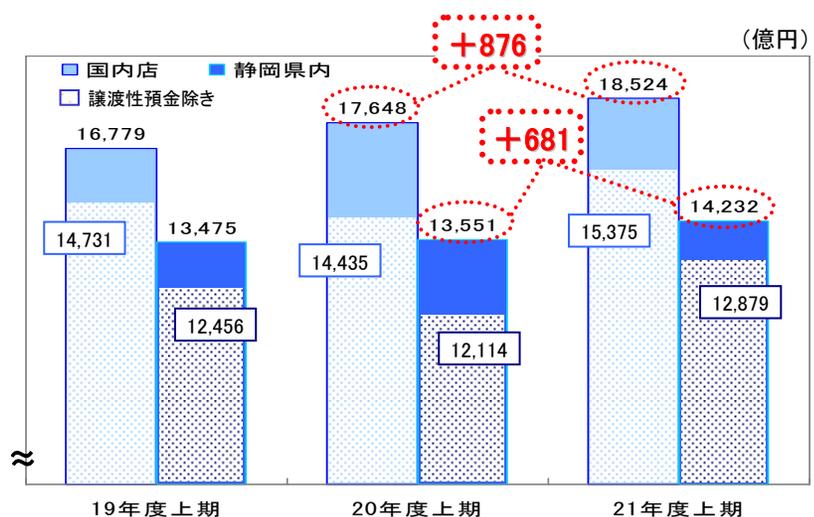
● 21年度上期の譲渡性預金を含む預金等残高（平残）は74,648億円と前年同期比+1,922億円（年率+2.6%）の増加となりました。

- ・ 国内営業店預金等残高は72,992億円と同+2,063億円増加（年率+2.9%）
- ・ 静岡県内預金等残高は63,351億円と同+2,008億円増加（年率+3.3%）
- ・ 個人預金等残高は51,253億円と同+1,044億円増加（年率+2.1%）
- ・ 法人預金等残高は18,524億円と同+876億円増加（年率+5.0%）

うち個人預金等残高（平残）の推移



うち法人預金等残高（平残）の推移

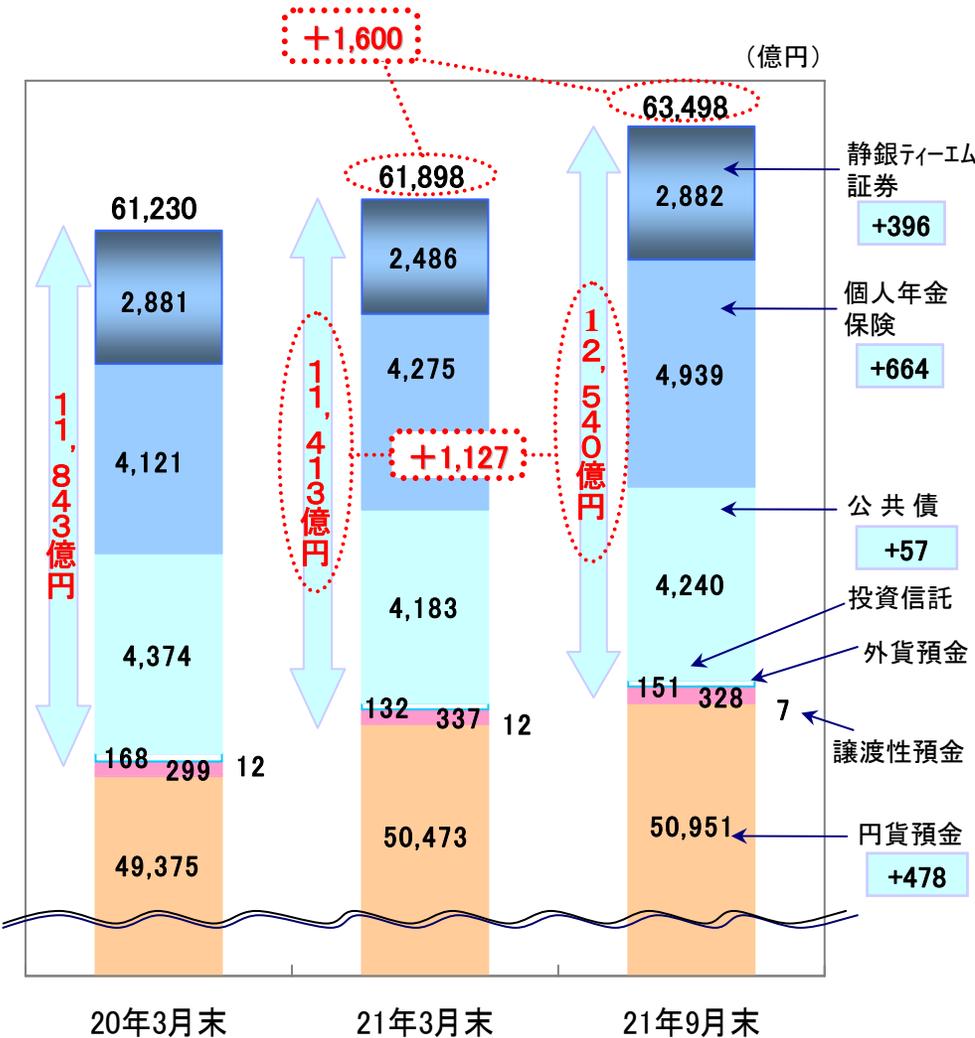




預り資産の状況

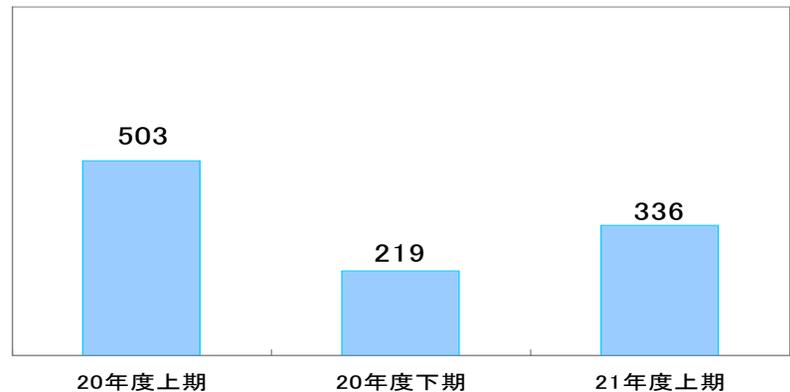
- 21年9月末の静銀ティーエム証券(株)を含む個人預り資産残高は63,498億円（21年3月末比+1,600億円）、また、円貨預金・譲渡性預金を除く個人預り資産残高は12,540億円（同 +1,127億円）となりました。（個人年金保険は現存する契約の時価ベースで記載しています）

個人預り資産（末残）の推移

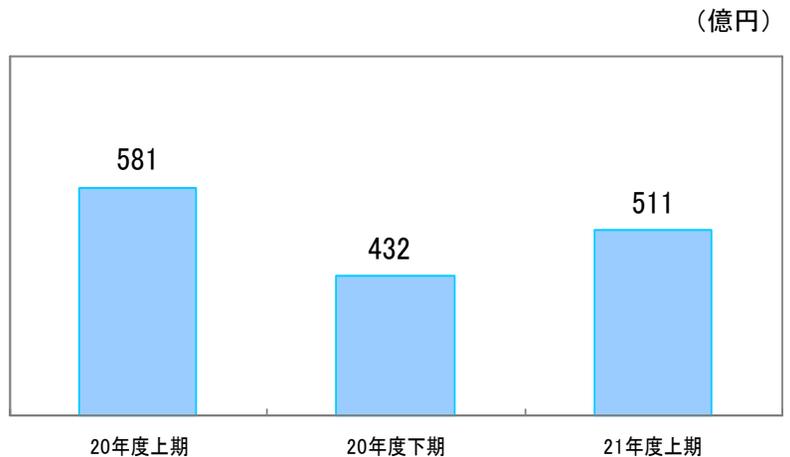


投資信託販売額の推移

※投資信託販売額（静銀ティーエム証券(株)含む）は法人向け等を含む総額で記載しています。



個人年金保険販売額の推移



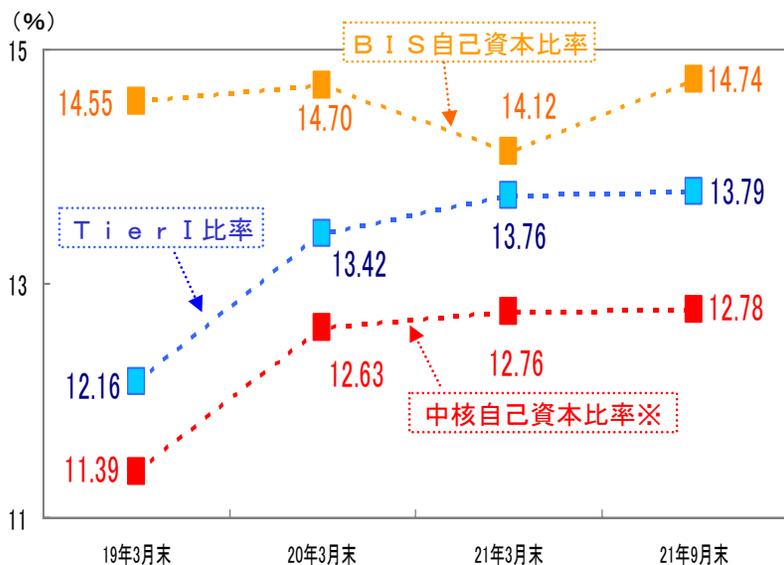


健全性① ~自己資本比率の状況

- 21年9月末のバーゼルⅡによる自己資本比率は14.74%と、利益積み上げによるTier I 増加、有価証券評価益の増加によるTier II 増加などにより21年3月末比+0.62ポイント上昇しました。
- リスク・アセット等については、株式やファンド等の信用リスク・アセットの額が増加したことを主因として21年3月末と比べ増加しました。

(注) バーゼルⅡの計算方法は、信用リスクが基礎的内部格付手法、オペレーショナルリスクが粗利益配分手法を採用しています。

B I S自己資本比率（連結ベース）



※中核自己資本は自己資本のうち基本的項目（Tier I）から税効果相当額を控除したもので、これを分子として算出した自己資本比率を中核自己資本比率としております。



自己資本およびリスク・アセット等の推移

	19年 3月末	20年 3月末	21年 3月末	21年 9月末	21年 3月末比
自 己 資 本 #	6,919	6,504	6,234	6,645	+411
うちTier I	5,785	5,938	6,078	6,217	+139
うち中核自己資本	5,421	5,589	5,633	5,759	+126
うちTier II	1,365	791	291	550	+259
リスク・アセット等	47,549	44,232	44,148	45,052	+904
信用リスク・アセットの額	44,620	40,895	40,945	41,842	+897
マーケット・リスク相当額に係る額	220	220	248	223	△25
オペレーショナル・リスク相当額に係る額	2,709	2,837	2,954	2,987	+33
フロア調整額	-	280	-	-	-

#自己資本には、優先株、劣後債務等を含んでおりません。



健全性② ~与信費用の状況

与信費用：21年度上期 72億円（前年同期比±0億円）

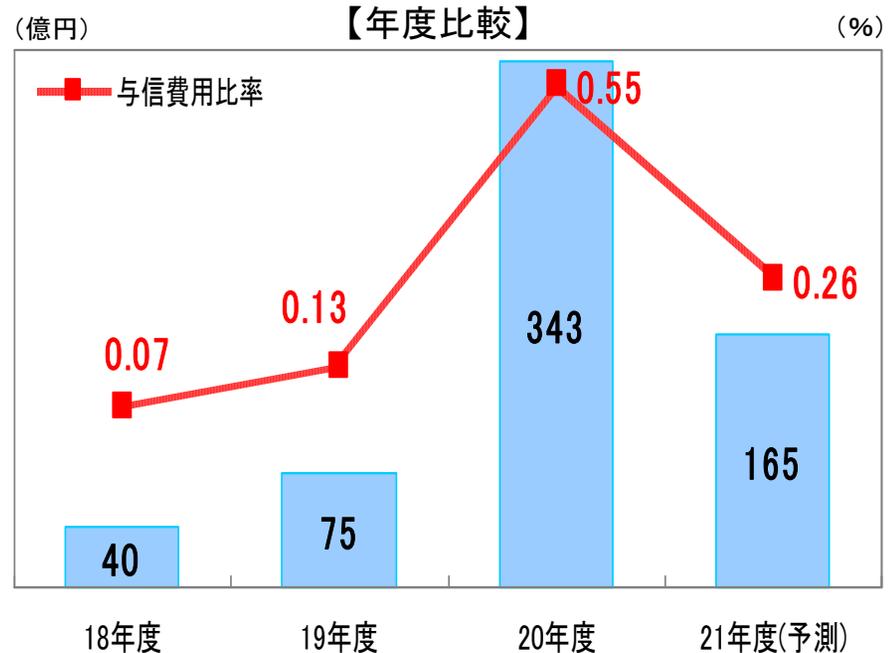
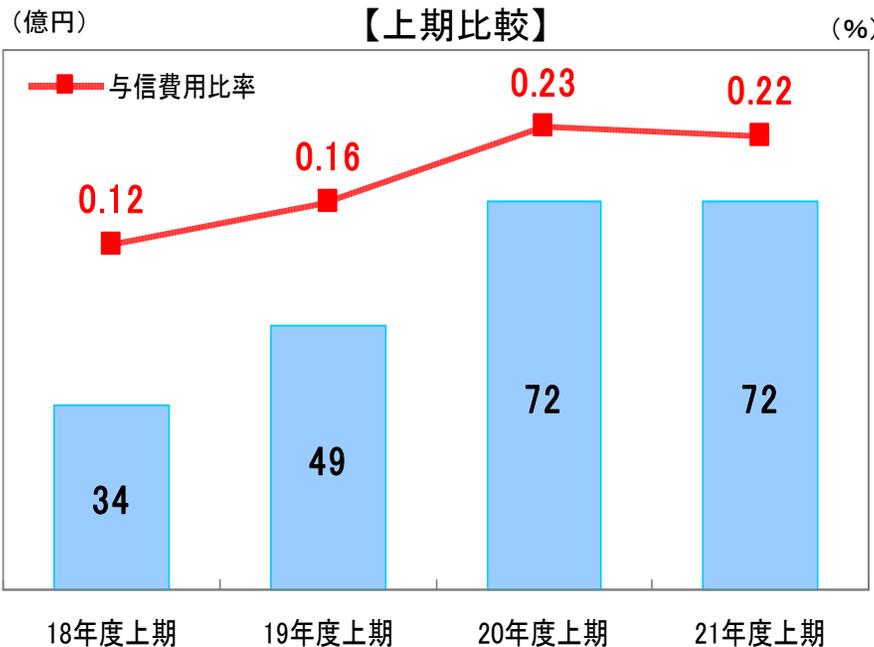
- 一般貸倒引当金繰入額 24億円（前年同期比 △3億円）
- 不良債権処理額 48億円（ // +3億円）

うち個別貸倒引当金純繰入額 39億円

- ・債務者区分の変更等 70億円
- ・担保評価下落 7億円
- ・格上、回収等による取崩 △38億円

※20年度下期に発生した大口倒産の影響は緩和されました。

与信費用・与信費用比率の推移



※与信費用＝不良債権処理額＋一般貸倒引当金繰入額 与信費用比率＝与信費用÷貸出金平残
 19年度以降の不良債権処理額には信用保証協会責任共有制度に関する偶発損失引当金繰入額などを含みます



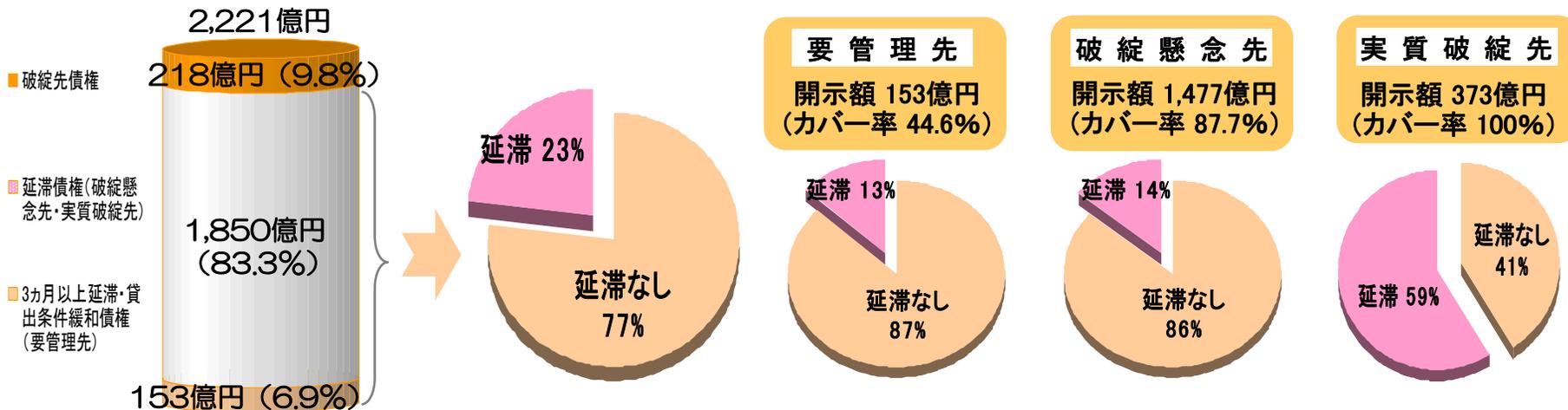
健全性③ ~不良債権の状況

- ・破綻懸念先以下 +148億円
- ・貸出条件緩和債権 Δ9億円

リスク管理債権の状況 (単体ベース)

- 21年9月末のリスク管理債権の総額は2,221億円 (21年3月末比 +139億円) となりました。
- 貸出金に占めるリスク管理債権の割合は3.53% (21年3月末比 +0.26ポイント) となりました。
 ~部分直接償却を実施した場合の216億円と、信用保証協会の保証付貸出金の1,101億円を控除した場合のリスク管理債権総額は904億円となり、貸出金に占める割合は1.44% (21年3月末比+0.06ポイント) となります。
- リスク管理債権の貸倒引当金や担保等によるカバー率は88.0% (21年3月末比 Δ0.4ポイント) となりました。

21年9月末リスク管理債権の内訳



不良債権のオフバランス化実績

	19年度	20年度上期	20年度	21年度上期
新規発生	+693	+351	+892	+469
オフバランス化 (うち破綻懸念先以下)	Δ706 (Δ600)	Δ316 (Δ271)	Δ765 (Δ532)	Δ330 (Δ304)
リスク管理債権	1,955	1,990	2,082	2,221

+139



株主還元状況

- 「配当性向25%かつ大手地方銀行最高水準」の配当維持の基本方針に則り、市場動向、業績などを総合的に勘案し、21年度の1株当たり配当額（年間）は、本年5月の公表どおり年間13円を予定しています。

配当額の推移

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度予想
一株当たり配当額(年間)	10.00円	13.00円	13.00円	13.00円	13.00円(6.50円)
配当利回り(配当/期末株価)	0.84%	1.03%	1.10%	1.47%	—

() は中間配当額

株主への利益配分の状況

(単位：億円、%)

	18年度	19年度	20年度	21年度予想	11~20年度実績 (10年間)
年間配当額①	92	91	91	91	644(累計)
自己株式取得額②	—	126	—	—	850(累計)
株主還元額③=①+②	92	218	91	91	1,494(累計)
当期純利益④	363	352	128	305	2,426(累計)
配当性向①/④×100	25.39	25.96	70.85	29.83	26.54(平均)
株主還元率③/④×100	25.39	61.82	70.85	29.83	61.57(平均)

地域密着型金融への取組み①

- 静岡銀行グループでは、「基本理念“地域とともに夢と豊かさを広げます。”の実践を通じて、地域との共生による持続的成長を実現する。」を基本的な方針として、地域密着型金融を推進しています。
- 特に「ビジネスマッチング支援」「経営改善支援・事業再生支援」および「次世代経営者塾『Shizuginship』の運営」に三位一体となって取り組んでいます。

ビジネスマッチング

静岡銀行グループのネットワークを活用した、お客さまニーズのマッチングを通じた業容拡大支援



Shizuginship

次世代を担う静岡県内の経営者、後継者、実務担当者の皆さまに、研鑽と交流の「場」を提供

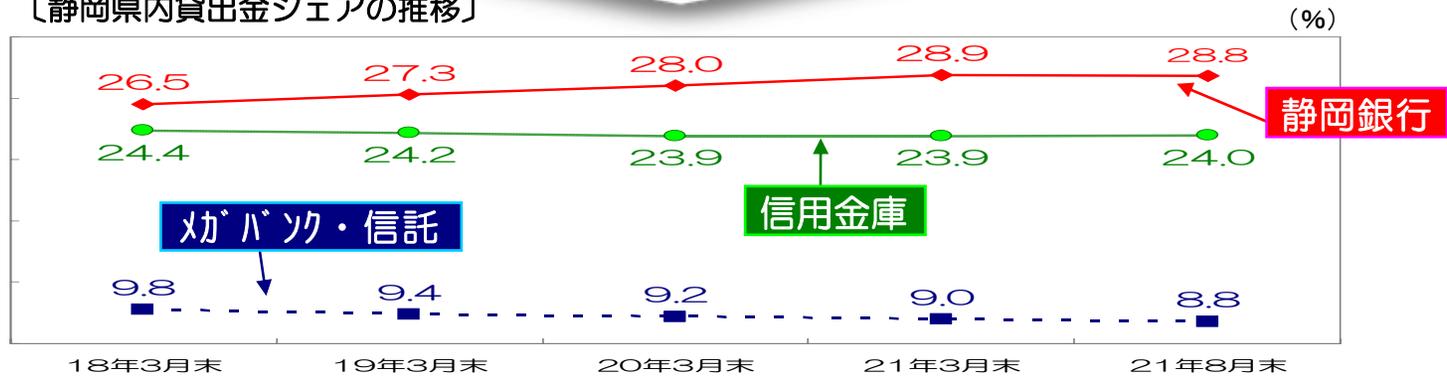


経営改善支援 事業再生支援

業績低迷等により経営改善や事業再生を必要とするお客さまの支援



〔静岡県内貸出金シェアの推移〕





地域密着型金融への取組み②

- ビジスマッチング、次世代経営者塾「Shizuginship」に取組み、お取引先の事業拡大・後継者育成に寄与しています。
- 地域経済に与える影響が大きい企業を中心に各種再生手法を活用し、迅速かつ円滑な事業再生を支援しています。

ビジスマッチングの成約実績および融資獲得額



- 第6回しずぎん@gricom開催（21/7月、約1,200名参加）
- 関東経済産業局「平成21年度地域力連携拠点事業」に応募し、昨年度に続き採択されました。

次世代経営者塾「Shizuginship」

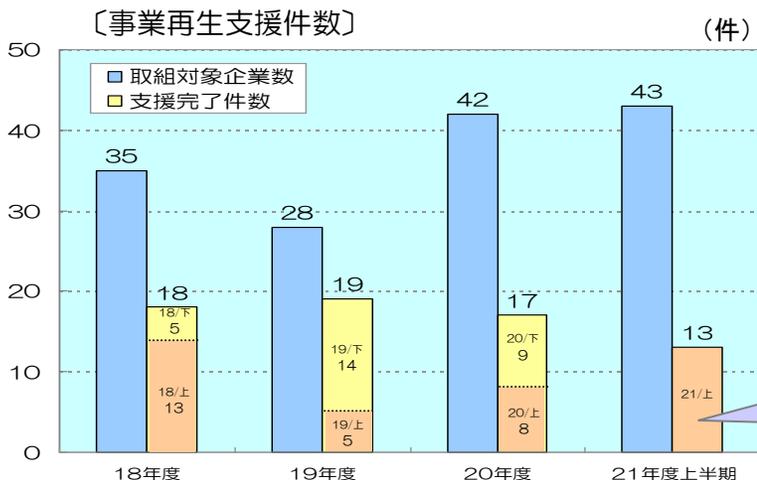
Shizugin:ship 会員数：750社/1,142名（21年9月末）

- 地域経済の将来を担う人材の育成を支援しています。
- 各種イベントの開催、Webサービスによる情報提供など、会員の皆さまの事業発展をサポートしています。

21年度上期の活動実績（会員参加人数のべ1,624名）

内容	開催実績
地域フォーラム	3回（東部・中部・西部）
セミナー（著名な経営者や専門家による講演会）	6回
ゼミナール（テーマ別に連続開催する講座）	34回（11講座）
ワークショップ（会員が発起人となった勉強会）	5回（1企画）
視察	2回

事業再生支援への取組み



- M&A、私的整理、DDS、静岡県中小企業再生支援協議会、「静岡中小企業支援ファンド」といった手法に加えて、平成21年度は新たに産活法(※)の活用にも取り組み、対象企業の実態に即した迅速かつ円滑な事業再生支援を実施しています。
- また、昨秋以降の急速な景気悪化を受け、本部専門部署の人員を増員するなど、支援体制も強化しました。
- 平成21年度上半期は、43先の事業再生支援に取り組み、このうち13先の支援を完了しました。

【平成21年度上半期における代表的な事業再生支援事例】

平成21年9月、産活法(※)に基づく債務保証制度を国内で初めて利用し、静岡銀行が主幹事となりシンジケートローンを組成・実行しました。
 ※産業活力の再生および産業活動の革新に関する特別措置法

地域密着型金融の推進に関する主要計数

- 21年度上期における地域密着型金融の推進に関する主要計数は、以下のとおりです。

ライフサイクルに応じた支援強化

主要計数	21年度上期実績	(参考) 20年度実績
①経営改善支援取組み率＝経営改善支援取組み先数／期初債務者数（正常先除く）	1.0%	1.5%
経営改善支援取組み先数（正常先除く）	164先	216先
期初債務者数（正常先除く）	16,314先	14,606先
②再生計画策定率＝再生計画策定先数／経営改善支援取組み先数（正常先除く）	75.6%	74.1%
再生計画策定先数（正常先除く）	124先	160先
経営改善支援取組み先数（正常先除く）	164先	216先
③ランクアップ率＝ランクアップ先数／経営改善支援取組み先数（正常先除く）	6.7%	23.6%
ランクアップ先数（正常先除く）	11先	51先
経営改善支援取組み先数（正常先除く）	164先	216先
④創業・新事業支援融資実績 〔「開業・新事業支援に関する制度融資」および「コ・ビ・ジ」 初育成資金〕の期中実行件数・実行額〕	166件／2,526百万円	443件／5,353百万円

・経営改善支援取組み先(正常先を除く)(*)：営業店による経営改善支援先＋本部による事業再生集中対応先＋中小企業支援協議会の再生計画策定先(メイン取引行として対応した先のみ)

・再生計画策定先数(正常先を除く)(*)：
経営改善計画策定先＋本部による事業再生集中対応先における再生計画策定先＋中小企業支援協議会の再生計画策定先(メイン取引行として対応した先のみ)

・ランクアップ先(正常先を除く)：経営改善支援取組み先のうち、平成21年9月末の債務者区分が、平成21年3月末と比較しランクアップした先 (※)重複は除く

中小企業に適した資金供給手法の徹底

主要計数	21年度上期実績	(参考) 20年度実績
①個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績 〔「ビジネスパスポート(※)」の期末契約件数・残高〕	898件／1,020百万円 (極度額4,998百万円)	930件／1,054百万円 (極度額5,159百万円)

※ スコアリング審査に基づく小口クレジットラインを活用したビジネスステーションのお客さま専用の当座貸越型商品

(ビジネスステーション：中小企業のお客さまを対象に電話やファックスでご融資や経営相談に応じるリモート営業拠点)



業績予想

(億円)

【連結】	20年度実績 (A)	21年度予想 (B)	21年度	
			前年度比(B-A)	上期実績
連結経常収益	2,322	2,110	△212	1,078
連結経常利益	200	528	+328	287
連結当期純利益	130	308	+178	175

【静岡銀行単体】	20年度実績 (A)	21年度予想 (B)	21年度	
			前年度比(B-A)	上期実績
経常収益	2,054	1,850	△204	938
業務粗利益	1,487	1,500	+13	751
資金利益	1,297	1,307	+10	645
役務取引等利益	154	148	△6	75
特定取引利益	18	11	△7	4
その他業務利益	18	34	+16	27
(うち国債等債券関係損益)	1	19	+18	20
経費 (△)	796	826	+30	415
一般貸倒引当金繰入額(△)	155	59	△96	24
業務純益	537	615	+78	313
基礎的業務純益	690	655	△35	317
不良債権処理額 (△)	188	106	△82	48
株式等関係損益	△175	17	+192	15
経常利益	169	505	+336	275
特別損益	△2	3	+5	5
税引前当期純利益	167	508	+341	280
法人税等合計 (△)	39	203	+164	107
当期純利益	128	305	+177	173
与信費用 (△)	343	165	△178	72

決算データ編

※金額等は原則として単位未満を四捨五入して調整しております。
また、増減については表上にて算出しております。

<主要損益・利ざや等の状況> 【単体】

損 益

(億円)

	全 行			国内業務部門			国際業務部門		
	20年度上期	21年度上期	前年同期比	20年度上期	21年度上期	前年同期比	20年度上期	21年度上期	前年同期比
業務粗利益	734	751	17	666	693	27	68	58	△ 10
資金利益	641	645	4	593	593	△ 0	48	53	5
貸出金利息	614	563	△ 51	590	550	△ 40	23	13	△ 10
有価証券利息配当金	190	151	△ 39	108	105	△ 3	82	46	△ 36
預金等利息 (△)	131	64	△ 67	102	59	△ 43	29	5	△ 24
役務取引等利益	84	75	△ 9	82	73	△ 9	2	2	△ 0
特定取引利益	9	4	△ 5	3	2	△ 1	7	2	△ 5
その他業務利益	△ 1	27	28	△ 12	26	38	11	2	△ 9
うち国債等債券関係損益	△ 10	20	30	△ 12	25	37	2	△ 6	△ 8
一般貸倒引当金繰入額 (△)	27	24	△ 3	27	27	0	△ 0	△ 4	△ 4
経費 (除く臨時処理分) (△)	403	415	12	386	399	13	17	16	△ 1
業務純益	304	313	9	253	267	14	51	46	△ 5
基礎的業務純益	341	317	△ 24	292	269	△ 23	49	47	△ 2

利ざや等

(%)

	全 行			国内業務部門			国際業務部門		
	20年度上期	21年度上期	前年同期比	20年度上期	21年度上期	前年同期比	20年度上期	21年度上期	前年同期比
資金運用利回 ①	1.97	1.69	△ 0.28	1.80	1.63	△ 0.17	3.16	1.97	△ 1.19
貸出金利回 ②	2.04	1.79	△ 0.25	2.01	1.79	△ 0.22	2.96	1.59	△ 1.37
有価証券利回	1.84	1.50	△ 0.34	1.33	1.24	△ 0.09	3.76	2.78	△ 0.98
資金調達利回 ③	0.47	0.19	△ 0.28	0.31	0.17	△ 0.14	1.99	0.48	△ 1.51
資金調達原価 ④	1.47	1.20	△ 0.27	1.34	1.21	△ 0.13	2.40	0.91	△ 1.49
預金等原価 ⑤	1.45	1.27	△ 0.18	1.38	1.25	△ 0.13	3.84	1.79	△ 2.05
預金等利回 ⑥	0.35	0.17	△ 0.18	0.28	0.16	△ 0.12	2.46	0.42	△ 2.04
経費率	1.10	1.10	0.00	1.09	1.09	0.00	1.38	1.36	△ 0.02
運用・調達レート差 ①-③	1.50	1.49	△ 0.01	1.49	1.45	△ 0.04	1.17	1.49	0.32
預貸金レート差 ②-⑥	1.68	1.62	△ 0.06	1.72	1.63	△ 0.09	0.50	1.17	0.67
預貸金利ざや ②-⑤	0.58	0.51	△ 0.07	0.63	0.53	△ 0.10	△ 0.88	△ 0.19	0.69
総資金利ざや ①-④	0.49	0.48	△ 0.01	0.46	0.42	△ 0.04	0.75	1.06	0.31
貸出金平残 (億円)	59,974	62,743	2,769	58,402	61,065	2,663	1,572	1,678	106
有価証券平残 (億円)	20,569	20,111	△ 458	16,209	16,794	585	4,360	3,317	△ 1,043
預金等平残 (億円)	72,726	74,648	1,922	70,408	72,426	2,018	2,318	2,223	△ 95

(注) 原則四捨五入、預金等は預金+譲渡性預金

＜経営効率の状況＞【単体】

(%、億円)

	18年度	19年度	20年度		21年度		前年同期比
				上期	上期	上期	
ROE（基礎的業務純益）	11.24	11.52	11.85	11.61	10.73	△ 0.88	
ROE（当期純利益）	6.68	6.21	2.19	3.95	5.87	1.92	
ROA（基礎的業務純益）	0.75	0.76	0.78	0.78	0.71	△ 0.07	
ROA（当期純利益）	0.44	0.41	0.14	0.26	0.38	0.12	
OHR（経費／業務粗利益）	55.46	56.91	53.49	54.90	55.21	0.31	
OHR（経費／債券関係損益除き業務粗利益）	54.81	54.33	53.54	54.15	56.70	2.55	
1株当たり当期純利益（円）	51.19	49.88	18.34	16.62	24.85	8.23	
経費合計	741	777	796	403	415	12	
人件費	326	325	331	168	165	△ 3	
物件費	374	407	421	209	222	13	
税金	41	44	44	26	27	1	

	19年3月末	20年3月末	20年9月末	21年3月末	21年9月末	21年3月末比
従業員数（人）	2,901	2,872	2,922	2,857	2,954	97
臨時従業員数（人）	1,796	2,052	2,203	2,177	2,288	111
店舗数（店）	190	191	191	192	193	1
国内店（除く仮想店舗）	185	185	185	186	187	1
静岡県内店舗	164	163	163	164	165	1
静岡県外店舗	21	22	22	22	22	—
うちローンセンター	15	16	16	16	17	1
うちビジネスステーション	7	7	7	7	7	—
海外店	3	3	3	3	3	—

- (注) 1. 従業員数には、海外の現地採用者を含み、出向者・嘱託・臨時雇を除きます。
 2. 臨時従業員数には、銀行採用のパートタイマーおよびグループ会社からの派遣パートタイマー等が該当します。
 3. 店舗数には、海外駐在員事務所は含みません。
 4. 仮想店舗には、振込第一支店、401K支店、インターネット支店が該当します。

〈貸出金の状況〉〔平残ベース〕 【単体】

(億円)

	18年度			19年度			20年度			21年度	増減	
		上期	下期		上期	下期	A	上期B	下期	上期C	前年同期比 C-B	前年度比 C-A
貸出金	54,955	54,002	55,913	57,913	57,167	58,658	61,432	59,974	62,899	62,743	2,769	1,311
国内店①	54,014	53,167	54,866	56,961	56,110	57,811	60,182	58,908	61,463	61,507	2,599	1,325
一般貸出金(企業向け貸出金)	35,627	35,071	36,186	37,373	36,829	37,917	39,259	38,255	40,268	39,621	1,366	362
うち中小企業向け②	23,157	22,833	23,483	24,375	23,978	24,772	25,403	25,039	25,770	25,458	419	55
公共向け貸出金	1,557	1,589	1,524	1,426	1,453	1,398	1,433	1,455	1,410	1,486	31	53
うち中小企業向け(公社等)③	331	345	318	223	232	214	189	199	178	144	△ 55	△ 45
個人向け貸出金④	16,830	16,507	17,156	18,162	17,828	18,496	19,489	19,197	19,784	20,400	1,203	911
(消費者ローン)	16,727	16,369	17,086	18,192	17,833	18,551	19,553	19,262	19,845	20,458	1,196	905
海外店	941	836	1,048	952	1,057	847	1,251	1,067	1,436	1,236	169	△ 15
うち中小企業向け②+③	23,488	23,178	23,801	24,598	24,210	24,986	25,592	25,238	25,948	25,602	364	10
うち中小企業等⑤=②+③+④	40,318	39,685	40,957	42,760	42,038	43,482	45,081	44,435	45,732	46,002	1,567	921
中小企業等貸出金比率⑤/①	74.64%	74.64%	74.64%	75.06%	74.92%	75.21%	74.90%	75.43%	74.40%	74.79%	△ 0.64%	△ 0.11%

※「一般貸出金(企業向け貸出金)」および「うち中小企業向け②」には事業性個人貸出金を含みます。

【静岡県内の貸出金】

(億円)

	18年度			19年度			20年度			21年度	増減	
		上期	下期		上期	下期	A	上期B	下期	上期C	前年同期比 C-B	前年度比 C-A
静岡県内の貸出金	36,853	36,325	37,384	38,585	38,094	39,075	40,660	39,865	41,460	42,319	2,454	1,659
一般貸出金(企業向け貸出金)	21,126	20,822	21,431	22,000	21,729	22,271	23,100	22,491	23,712	24,053	1,562	953
うち中小企業向け⑥	18,019	17,759	18,280	18,744	18,536	18,952	19,499	19,203	19,796	20,064	861	565
公共向け貸出金	1,534	1,566	1,502	1,407	1,434	1,381	1,418	1,440	1,396	1,472	32	54
うち中小企業向け(公社等)⑦	317	329	304	211	219	203	180	190	170	135	△ 55	△ 45
個人向け貸出金⑧	14,193	13,937	14,450	15,178	14,932	15,423	16,142	15,934	16,351	16,794	860	652
(消費者ローン)	14,043	13,769	14,319	15,119	14,856	15,382	16,107	15,899	16,316	16,757	858	650
うち中小企業向け⑥+⑦	18,336	18,088	18,584	18,955	18,755	19,155	19,679	19,393	19,966	20,200	807	521
うち中小企業等⑥+⑦+⑧	32,529	32,025	33,034	34,133	33,687	34,578	35,821	35,327	36,317	36,993	1,666	1,172

※「一般貸出金(企業向け貸出金)」および「うち中小企業向け⑥」には事業性個人貸出金を含みます。

＜貸出金の状況＞〔未残ベース〕【単体】

(億円)

	19年3月末	19年9月末	20年3月末	20年9月末 A	21年3月末 B	21年9月末 C	20年9月末比 C-A	21年3月末比 C-B
貸出金	56,984	58,471	59,419	60,835	63,675	62,893	2,058	△ 782
国内店①	55,838	57,423	58,328	59,628	61,983	61,867	2,239	△ 116
一般貸出金（企業向け貸出金）	36,701	37,703	37,907	38,610	40,268	39,581	971	△ 687
うち中小企業向け②	24,363	24,880	25,077	25,454	25,807	25,839	385	32
公共向け貸出金	1,462	1,424	1,449	1,417	1,441	1,471	54	30
うち中小企業向け（公社等）③	279	214	266	187	164	154	△ 33	△ 10
個人向け貸出金④	17,675	18,296	18,972	19,600	20,274	20,815	1,215	541
（消費者ローン）	17,651	18,343	19,036	19,658	20,333	20,864	1,206	531
海外店	1,146	1,047	1,091	1,207	1,692	1,025	△ 182	△ 667
うち中小企業向け②+③	24,642	25,094	25,343	25,641	25,971	25,993	352	22
うち中小企業等⑤=②+③+④	42,318	43,390	44,315	45,241	46,245	46,808	1,567	563
中小企業等貸出金比率⑤/①	75.78%	75.56%	75.97%	75.87%	74.60%	75.65%	△ 0.22%	1.05%

※「一般貸出金（企業向け貸出金）」および「うち中小企業向け②」には事業性個人貸出金を含みます。

【静岡県内の貸出金】

(億円)

	19年3月末	19年9月末	20年3月末	20年9月末 A	21年3月末 B	21年9月末 C	20年9月末比 C-A	21年3月末比 C-B
静岡県内の貸出金	38,254	39,037	39,734	40,596	42,709	42,762	2,166	53
一般貸出金（企業向け貸出金）	21,973	22,331	22,512	22,956	24,573	24,183	1,227	△ 390
うち中小企業向け⑥	19,062	19,120	19,391	19,583	20,337	20,349	766	12
公共向け貸出金	1,442	1,406	1,434	1,404	1,427	1,456	52	29
うち中小企業向け（公社等）⑦	266	203	257	180	155	145	△ 35	△ 10
個人向け貸出金⑧	14,840	15,300	15,788	16,236	16,709	17,122	886	413
（消費者ローン）	14,740	15,251	15,751	16,195	16,672	17,077	882	405
うち中小企業向け⑥+⑦	19,328	19,323	19,648	19,763	20,492	20,494	731	2
うち中小企業等⑥+⑦+⑧	34,168	34,623	35,436	35,999	37,201	37,616	1,617	415

※「一般貸出金（企業向け貸出金）」および「うち中小企業向け⑥」には事業性個人貸出金を含みます。

<有価証券の状況> 【単体】

○有価証券ポートフォリオ

	19年3月末		20年3月末		21年3月末		21年9月末		(億円) 21年3月末比	
		構成比率(%)		構成比率(%)		構成比率(%)		構成比率(%)		構成比率(%)
有価証券	22,466	100.0	21,994	100.0	20,483	100.0	21,190	100.0	707	-
国債	4,594	20.5	3,132	14.3	4,480	21.9	5,001	23.6	521	1.7
地方債	1,875	8.3	2,390	10.9	2,451	11.9	2,148	10.1	△ 303	△ 1.8
社債	5,443	24.2	8,146	37.0	7,842	38.3	7,868	37.1	26	△ 1.2
株式	4,565	20.3	3,237	14.7	2,070	10.1	2,280	10.8	210	0.7
その他	5,989	26.7	5,089	23.1	3,640	17.8	3,893	18.4	253	0.6
(うち外貨債券)	3,572	15.9	3,260	14.8	2,513	12.3	3,081	14.5	568	2.2
(うち投資信託)	1,426	6.3	725	3.3	342	1.7	351	1.7	9	0
円貨債券の平均残存期間	2.60 年		3.26 年		3.90 年		4.09 年		0.19 年	
外貨債券の平均残存期間	1.67 年		1.39 年		1.09 年		2.19 年		1.10 年	

○有価証券評価損益

	19年3月末	20年3月末	21年3月末	21年9月末	(億円) 21年3月末比
その他有価証券	3,018	1,762	642	1,201	559
株式	3,040	1,770	686	1,020	334
債券	△ 63	94	17	187	170
その他(外債、投信等)	41	△ 102	△ 60	△ 6	54

※「その他有価証券」とは、有価証券のうち、売買目的有価証券、満期保有目的の債券、子会社株式および関連会社株式の3つを除いたものをいいます。

日経平均株価	17,287.65 円	12,525.54 円	8,109.53 円	10,133.23 円	2,023.70
--------	-------------	-------------	------------	-------------	----------

○減損処理による影響

減損基準	(億円) 損益への影響
●市場価格があり、時価が把握できる株式等 期末の時価が簿価に比べ30%以上下落したもの	0.5
●市場価格がなく、時価が把握できない株式等 期末の実質価額が簿価に比べ30%以上下落したもの	1.0
臨時費用「株式等償却」への計上額	1.5

<預金等、預り資産の状況> 【単体】

○預金の状況（平残）

（億円）

	18年度		19年度		20年度		21年度	前年同期比 C-B	前年度比 C-A
		上期		上期	A	上期 B	上期 C		
預金等（預金＋譲渡性預金）	68,886	68,391	71,191	70,982	72,053	72,726	74,648	1,922	2,595
国内営業店預金等	66,780	66,336	69,171	68,814	70,470	70,929	72,992	2,063	2,522
うち個人預金	48,274	48,044	49,255	49,003	50,447	50,209	51,253	1,044	806
うち法人預金	16,231	15,954	16,961	16,779	17,285	17,648	18,524	876	1,239
静岡県内預金等	58,502	58,369	60,353	60,320	61,341	61,343	63,351	2,008	2,010
うち個人預金	43,824	43,550	44,913	44,649	46,102	45,862	46,908	1,046	806
うち法人預金	13,138	13,129	13,366	13,475	13,547	13,551	14,232	681	685
預金	66,683	66,430	67,592	67,708	68,351	68,347	70,101	1,754	1,750
うち国内営業店	64,576	64,375	65,573	65,540	66,768	66,550	68,445	1,895	1,677
うち静岡県内	57,274	57,041	58,343	58,372	59,536	59,306	61,200	1,894	1,664
譲渡性預金	2,204	1,962	3,598	3,274	3,701	4,379	4,547	168	846

○個人預り資産の状況（末残）

（億円）

	18年9月末	19年3月末	19年9月末	20年3月末	20年9月末 A	21年3月末 B	21年9月末 C	20年9月末比 C-A	21年3月末比 C-B
個人預り資産残高（銀行本体）	56,658	57,272	57,849	58,350	59,176	59,412	60,616	1,440	1,204
円貨預金	47,857	48,614	48,852	49,375	50,044	50,473	50,951	907	478
譲渡性預金	—	—	6	12	16	12	6	△ 10	△ 6
外貨預金	320	266	274	299	281	337	328	47	△ 9
投資信託	226	218	202	168	154	132	151	△ 3	19
公共債	4,910	4,529	4,414	4,374	4,253	4,183	4,240	△ 13	57
個人年金保険	3,344	3,645	4,102	4,121	4,428	4,275	4,939	511	664
静銀FII証券の個人預り資産	2,402	2,808	3,100	2,881	2,962	2,486	2,882	△ 80	396
静銀FII証券を含む個人預り資産	59,061	60,080	60,949	61,230	62,138	61,898	63,498	1,360	1,600
うち円貨預金・譲渡性預金除き	11,204	11,466	12,091	11,843	12,077	11,413	12,540	463	1,127

※「個人年金保険」について、18年9月末は累計販売額ベース、19年3月末より現存する契約の時価ベースで記載しています。

<与信費用> 【単体】

(億円)

	18年度	19年度	20年度		21年度		前年度比	
			A	上期 B	通期予想 C	上期 D	C-A	上期 D-B
不良債権処理額 ①	53	78	188	45	106	48	△ 82	3
個別貸倒引当金繰入額	35	57	156	39	79	39	△ 77	0
貸出金償却	8	0	0	—	0	0	0	0
債権売却損等	10	17	23	3	13	3	△ 10	0
偶発損失引当金繰入額	—	4	8	4	10	5	2	1
信用保証協会負担金	—	—	0	—	5	2	5	2
一般貸倒引当金繰入額 ②	△ 13	△ 2	155	27	59	24	△ 96	△ 3
与信費用 ①+②	40	75	343	72	165	72	△ 178	0
与信費用比率 (%) ※	0.07	0.13	0.55	0.23	0.26	0.22	△ 0.29	△ 0.01

※与信費用比率=与信費用÷貸出金平残

<貸倒引当金の計上方法>

【一般貸倒引当金】・・・残高441億円

	予想損失率※			引当基準
	20年度上期	20年度下期	21年度上期	
正常先債権	0.31%	0.49%	0.42%	債務者格付毎の債権の平均残存期間に対する過去5算定期間の貸倒実績率にもとづき、今後の一定期間における予想損失額を算出し一般貸倒引当金に計上しています。
要注意先債権（除く要管理先債権）	1.24%	1.55%	2.15%	
要管理先債権	5.07%	4.33%	4.52%	

※貸出金および支払承諾見返等に対する債務者格付別の予想損失率の平均を掲載しています。

【個別貸倒引当金】・・・残高370億円

債務者区分	引当基準
破綻懸念先債権	過去5算定期間の貸倒実績率にもとづき、今後3年間の予想損失率を算出し、Ⅲ分類とされた債権に予想損失率を乗じて、個別貸倒引当金に計上しています。
実質破綻先債権	
破綻先債権	

【偶発損失引当金】・・・残高18億円

引当基準
予め定めている償却・引当基準に則り、将来発生する可能性のある信用保証協会への負担金支払見込額を計上しております。

<リスク管理債権> 【単体】

	(億円)		
	21年3月末	21年9月末	21年3月末比
破綻先債権	217	218	1
延滞債権	1,703	1,850	147
3ヵ月以上延滞債権	18	17	△1
貸出条件緩和債権	145	136	△9
リスク管理債権	2,082	2,221	139
貸出金に占める割合 (%)	3.27	3.53	0.26
担保・保証等によるカバー率 (%)	88.45	87.97	△0.48
部分直接償却を実施した場合	1,885	2,005	120
貸出金に占める割合 (%)	2.96	3.19	0.23
担保・保証等によるカバー率 (%)	87.25	86.68	△0.57

【参考：信用保証協会による保証を控除した場合】

	(億円)		
	21年3月末	21年9月末	21年3月末比
リスク管理債権	1,079	1,120	41
貸出金に占める割合 (%)	1.69	1.78	0.09
部分直接償却を実施した場合	882	904	22
貸出金に占める割合 (%)	1.38	1.44	0.06

※「担保・保証等によるカバー率」は貸倒引当金を含みます。

<金融再生法開示債権> 【単体】

	(億円)		
	21年3月末	21年9月末	21年3月末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	552	597	45
危険債権	1,376	1,479	103
要管理債権	163	154	△9
金融再生法開示債権	2,091	2,229	138
総与信に占める割合 (%)	3.21	3.48	0.27
担保・保証等によるカバー率 (%)	88.49	88.13	△0.36
部分直接償却を実施した場合	1,888	2,007	119
総与信に占める割合 (%)	2.91	3.14	0.23
担保・保証等によるカバー率 (%)	87.26	86.81	△0.45

【参考：信用保証協会による保証を控除した場合】

	(億円)		
	21年3月末	21年9月末	21年3月末比
金融再生法開示債権	1,087	1,128	41
総与信に占める割合 (%)	1.67	1.76	0.09
部分直接償却を実施した場合	884	906	22
総与信に占める割合 (%)	1.36	1.41	0.05

<平成21年9月末の自己査定結果、金融再生法開示債権、リスク管理債権> 【単体】

- ・ 総与信に占める金融再生法開示基準による不良債権の割合3.48%（部分直接償却を実施した場合の総与信に占める割合3.14%）
- ・ 貸出金に占めるリスク管理債権の割合3.53%（部分直接償却を実施した場合の貸出金に占める割合3.19%）

自己査定における債務者区分		自己査定分類区分（対象：貸出金等与信関連債権）				担保・保証等による保全額	引当額	保全率	金融再生法に基づく開示債権 対象：要管理債権は貸出金のみ （その他は貸出金等与信関連債権）	リスク管理債権 対象：貸出金
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類					
破綻先 218 <80>		184 <46>	34	- (23)	- (137)	310	285	100.0%	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 596 <374>	破綻先債権 217 <80>
実質破綻先 378 <293>		292 <207>	85	- (39)	- (84)					
破綻懸念先 1,478		1,054	244	179 (84)		1,214	84	87.8%	危険債権 1,478	1,849 <1,770>
要管理先 231	要管理先 231	32	199			要管理先の保全額 110	10	52.3%	要管理債権 (貸出金のみ) 153	3カ月以上延滞債権 16
						要管理先のうち要管理債権に対する保全額 61	6	44.6%		
要管理先以外の要 注意先 10,959	要管理先以外の要 注意先 10,727	4,455	6,272			要管理先のうち要管理債権以外の保全額 49	3	67.5%	正常債権 61,812	貸出条件緩和債権 136
正常先 51,006		51,006					214			合計 2,221 <2,005>
合計 64,041 <63,819>		非分類合計 57,025 <56,803>	Ⅱ分類合計 6,836	Ⅲ分類合計 179 (148)	Ⅳ分類合計 - (222)		合計 811		合計 64,041 <63,819>	

- ※1. 本表は単位未満を切り捨てております。
2. 貸出金等与信関連債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金、銀行保証付私募債等
3. 自己査定結果（債務者区分別）における（ ）内は分類額に対する引当額です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当しています。
4. 当行は部分直接償却は実施していませんが、実施した場合の与信残高を〈 〉内に記載しています。部分直接償却・・・Ⅳ分類 222（破綻先137・実質破綻先84）
5. 要管理先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等（優良担保・保証）を控除した額をすべてⅡ分類としています。
6. 正常先については、国・地公体向けの非区分債権を含んでいます。

<債務者区分の遷移状況（残高ベース）> 【単体】

【21年3月～21年9月】

(億円)

		当初残高 A	21年9月末						デフォルト額	デフォルト率	個別貸倒引	繰入率	
			正常先	要注意先	要管理先	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	その他	B+C+D	E/A	当金繰入額	F/A
			B	C	D	E	F	F/A					
21 年 3 月 末	正常先	52,416	48,303	1,886	31	41	10	8	2,137	59	0.11%	11	0.02%
	要注意先	10,373	1,037	8,553	30	290	49	14	399	353	3.40%	31	0.30%
	要管理先	251	3	20	175	34	5	6	8	45	18.05%	10	3.99%
	破綻懸念先	1,376	4	81	2	1,141	93	27	28				
	実質破綻先	334	0	3	-	8	260	19	43				
	破綻先	218	0	1	-	11	0	190	16				

【20年9月～21年9月】

(億円)

		当初残高 A	21年9月末						デフォルト額	デフォルト率	個別貸倒引	繰入率	
			正常先	要注意先	要管理先	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	その他	B+C+D	E/A	当金繰入額	F/A
			B	C	D	E	F	F/A					
20 年 9 月 末	正常先	50,821	45,342	2,676	57	87	24	37	2,599	147	0.28%	43	0.08%
	要注意先	9,171	1,128	6,913	78	432	87	116	418	635	6.92%	119	1.29%
	要管理先	511	16	303	97	46	2	19	26	68	13.30%	17	3.42%
	破綻懸念先	1,249	4	78	8	937	107	43	70				
	実質破綻先	340	0	11	-	7	210	15	98				
	破綻先	102	-	1	-	3	-	48	50				

- ※ 1. 計上基準：与信残高は21年3月末、20年9月末の残高を使用し、21年9月末までの間の与信額の増減は考慮していません。
 2. その他については21年9月末時点で取引解消、オフバランス化しているものを計上しています。

< B I S自己資本比率の状況 > 【連結】

OB I S自己資本比率（連結ベース）の推移

	19年3月末	20年3月末	20年9月末	21年3月末	21年9月末	(%) 21年3月末比
B I S自己資本比率	14.55	14.70	14.56	14.12	14.74	0.62
T i e r I自己資本比率	12.16	13.42	13.74	13.76	13.79	0.03
中核自己資本比率 ※	11.39	12.63	12.84	12.76	12.78	0.02

※中核自己資本比率＝（Tier I－税効果相当額）÷リスク・アセット等

○自己資本、リスク・アセット等の内訳

	19年3月末	20年3月末	20年9月末	21年3月末	21年9月末	(億円) 21年3月末比
自己資本 #	6,919	6,504	6,359	6,234	6,645	411
Tier I	5,785	5,938	6,001	6,078	6,217	139
税効果相当額	364	349	393	445	458	13
中核自己資本	5,421	5,589	5,608	5,633	5,759	126
Tier II	1,365	791	600	291	550	259
控除項目	231	225	242	135	122	△ 13
リスク・アセット等	47,549	44,232	43,654	44,148	45,052	904
うち信用リスク・アセットの額	44,620	40,895	40,519	40,946	41,842	896
うちマーケット・リスク相当額に係る額	220	220	225	248	223	△ 25
うちオペレーショナル・リスク相当額に係る額	2,709	2,837	2,911	2,954	2,987	33
フロア調整額	－	280	－	－	－	－

						(%)
自己資本に占める税効果相当額の割合	5.26	5.36	6.17	7.13	6.89	△ 0.24
Tier I に占める税効果相当額の割合	6.29	5.87	6.54	7.31	7.36	0.05

自己資本には、優先株、劣後債務等を含んでおりません。